

夢洲コアジサシ・時系列 その1

2019年6月 コアジサシ飛来目視

2020年4月から5月の連休中 1000羽前後のコアジサシ、夢洲3区に飛来・繁殖行動
※交尾・抱卵・卵の写真もある。

2020年5月14日 いなくなっていた。ボーリング調査続行のためか？

2020年7月17日 港湾局・IR推進局とともに現地調査。保護の要請。

2020年12月 港湾局と保護エリアを設置する相談

2021年1月 夢洲現地で誘致エリアを実際に確認

2021年2月から3月 夢洲花火イベントの件でコアジサシ準備が中断

2021年3月 誘致エリア水没リスク軽減のため、五洋建設に溝を掘ってもらう。

2021年 コアジサシ・シーズン

3月28日 コアジサシ3羽初見・保護エリアを低空飛行

4月4日 誘致エリアにシェルター用パネル・レンガ・デコイ60体設置

4月11日 シェルター用パイプ・レンガ追加設置

4月18日 コアジサシ群れ50羽以上、夢洲上空(おもに3区)を飛び回る



4月25日 数羽から十数羽のグループの飛翔を見かけるが、定着していない。

5月3日 3区誘導エリアにカメラ設置・3区の雨水たまりで、10羽前後が水浴び



同じく5月3日 3区誘致エリアデコイの横に求愛給餌に降り立つコアジサシ



同じく5月3日 3区誘致エリアにかなりのコアジサシが飛来していた。



同じく5月3日 2区の湿地のほうにも、かなりのコアジサシが飛来(望遠撮影頭数数えられず)



5月4日 誘致エリア内 コアジサシがあつまり、お見合いでもしているかのような様子
えさをくわえたオスが何羽も並んで、一羽のメスに向かっている。



同5月4日 誘致エリアで、カラスへのモビングが見られた。



5月9日 誘致エリア内 水たまりでの水浴びは十羽程度見られるが、カラスにモビングするのは2, 3羽。非常に少ない。誘致エリアの溝には水が溜まっている。



5月16日 誘致エリアのカメラ調整 2区プラスチックドレーンの中に複数のコアジサシが降り立つ。



同 5 月 16 日 2 区湿地の上には多数のコアジサシが飛び回り、時に複数がガラスへモビングをする。



5 月 21 日 豪雨により、誘致エリア冠水。これ以降、誘致エリアから、コアジサシはいなくなった。

